



### 啐啄同時

校長 川上 晋

3学期に入ってからのある日、ある子が校長室に遊びに来ました。友達の付き添いという感じでしたが、ちょっと驚きました。去年のその子はとてもおとなしい感じで、私が話しかけてもうなずくくらいであり目線も合いませんでした。その子が、元気な子の後について、恐る恐る校長室の扉を開けて入ってきました。休み時間の短い間ですが、友達の話を聞きながら、ニコニコしています。私が、ちょっと話を振ると少し照れながらも自分の考えを言葉短く話してくれました。

朝、校門に立って挨拶していると、ある子が「…おはようございます。」と挨拶を返してくれました。思わず、振り返って見てしまいました。今まで、目線は合いつつも聞こえるような声であいさつはできていませんでした。それからは、日に日に声ははっきり聞こえるようになり、笑顔も増えてきました。

各教室を回っているときに、ある子のノートをのぞいた後、あれっと思い、その子の名前を確認してしまいました。ちょっと前までとは比べものにならないほどしっかりとした字で丁寧に書かれています。

このような状況なので、十分な教育活動ができるとは言えないのが現状です。それでも、子供たちは、日々、成長しているんだと改めて実感しました。今年度もあと1か月です。

「啐啄同時」(そったくどうじ)という言葉あります。「啐(そつ)」は、鳥のヒナが卵から生まれようとするとき、殻の中から卵の殻をつつく音のことです。「啄(たく)」は、この音を聞いた親鳥が「ここだよ。」と外側から殻をついばむ音のことです。そして、この「啐」と「啄」が同時であってはじめて、殻が破れてヒナが生まれるのです。殻を破る者と、それを導く者。そんな両者の「啐」と「啄」が同時に行われ、生命の誕生という大切な場面となるのです。

私たち、大人は、子供たちの学びや成長の「啐」を聞き逃さないようしなければなりません。特にこのような時代はとても聞こえにくいのかもかもしれません。

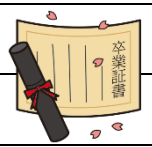
もうすぐ、6年生は、卒業式の練習に入ります。今年度も、昨年同様、例年と同じような卒業式はできそうもありません。それでも、小学校最後の日は、新たな旅立ちの第一歩でもあります。凜とした姿で、しっかり前を見て卒業証書を受け取ってほしいと思います。



### 3月 行事予定

( ) は学年 状況により中止等になる場合があります。

1日(火)	保護者会(4・5・シ) 歯と口の学習(3・5) そろばん教室(3)	17日(木)	委員会(最終)
2日(水)	そろばん教室(3)	18日(金)	大掃除
4日(金)	感謝の会・保護者会(6) (1～5年は4時間授業)	22日(火)	卒業式予行練習(6) (1～5年は午前授業)
8日(火)	卒業式会場準備(5)	23日(水)	大掃除 給食終 卒業式前日準備(5)
9日(水)	下田代替行事(4)	24日(木)	卒業式(6) (1～5年は休み)
10日(木)	6年生を送る会・ありがとうの会 クラブ(最終)	25日(金)	修了式(1～5年)
11日(金)	クリーニングプロジェクト		



3月26日～ 春季休業日  
4月6日(水) 始業式(通常登校)・入学式  
◎詳細は、学年だよりをご覧ください。

# ～1年間の思い出～

今年も1年間、いろいろな行事がありました。各学年の様子を紹介します。来年ももっと楽しい活動ができるように、わたしたち教員も頑張ります。

1  
ねん



ドキドキした入学式やあきまつり、遠足、初めてのことがいっぱいありました。

2  
ねん



1年生に学校を案内しました。消防車の写真会もありましたね。

3  
ねん



初めてのプログラミング  
社会科見学もありました。

4  
ねん



水道キャラバン  
職人教室では普段見ることができないものを見ました。

し  
お  
い  
り



ドキドキした音楽会も思い出です。今年始合同遠足も行きました。



5  
ねん



清里の絶景にご感動しました。1年間を通してカワラナデシコのお世話をしました。

6  
ねん



下田は最高でした！秋は校内陸上記録会もありました。

## 6年生を送る会に向けて

代表委員会担当 吉田 知世

オンライン学習が延長となり、今年度は6年生を送る会を3月に行うこととなりました。代表委員会の4・5年生は、1月から計画を立てていました。特に5年生にとっては初の大仕事です。6年生が頑張ってくれていたことを思い返しなが、これから自分たちが中心になって頑張っていこうと意欲的になっています。今年は在校生から、6年生へ感謝の気持ちを込めて手紙を書くことにしました。こんなときだからこそ、6年生が「汐入小学校でよかった。」と思って卒業できるようにしたいです。

最後になりましたが、6年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。高学年としてあるべき姿を見せてくれた1年間の姿を忘れず、5年生も新たなバトンを渡せるよう頑張ります。

おめでとう

